



一般財団法人

文教の杜ながい

Bunkyounomori Nagai



県指定文化財

旧丸大扇屋（長沼家）

江戸から昭和にかけ、およそ 300 年続いた商家。最上川舟運による京・大阪との交流により、荒物屋から始まった商いは呉服商として隆盛しました。

敷地内には、江戸時代の蔵や明治時代の母屋、囲炉裏や大正ガラスなど、当時の様子を思わせる佇まいが残り、その中には、長井の暮らし振りがわかる民具工芸品や、水路を利用した設備などがあり、建物に入り、実際に見学することができます。それら建物には、京文化の影響がみられます。



名誉市民作家の美術館

長沼孝三彫塑館

彫刻家長沼孝三の作品を集めた美術館。氏は、近代西洋彫刻とは一線を画する、日本独自の彫刻表現を追求し、独特な柔らかいフォルムの作品を完成させます。

母性や愛、痛烈な社会批判、故郷への思いなど、題材は様々であるが、その根底には、「長井の心」があります。



長沼孝三
1908-1993



市指定文化財

小桜館（旧西置賜郡役所）

明治 11 年に建造された旧西置賜郡役所を改装した建物。現在は、当時の姿を再現し、芸術と文化活動の場として、多くの市民の方に活用されています。

山形県で、一番初めに建てられた郡役所で、西洋建築様式を日本の大工が建てた「擬洋風建築」としては、全国的に貴重な建造物となっています。



明治時代のステンドグラス
※一部分のみ

施設利用料 ※丸大扇屋は、無料で見学できます。

長沼孝三彫塑館 入館料	
○個人	一般 300 円 / 高校生 200 円 / 小中学生 100 円
○団体 (20 名以上)	一般 240 円 / 高校生 160 円 / 小中学生 80 円

小桜館 貸し部屋料金	
各部屋の名称と広さ	午前 (9:00-13:00) 1,020 円
・ホール (1F) 80 m ²	午後 (13:00-17:00) 1,020 円
・会議室Ⅰ (1F) 47 m ²	夜間 (17:00-21:00) 1,020 円
・会議室Ⅱ (2F) 50 m ²	全日 (9:00-21:00) 3,060 円

文教の杜ながいが担うこと

設立趣意

系統的・学術的配慮に従った各種資料の展覧、また、文化関連情報の提供や文化財に関する知識啓発のための教育普及、郷土に関わる人物や資料の調査研究など、地域の文化活動を支援し、行政と市民とが一体となって様々な文化事業を推進する。

収集・保存



古文書、美術工芸品など、長井に関する資料を収集し、保管・管理している。

調査・研究



集められた資料は、学芸員や有識者を中心に調査・研究する。

核となる三つの要素

展示・解説



丸大扇屋の展示室や長沼孝三彫塑館にて、作品を展示し、多くの人に伝える。

目的

文教の杜では、市民に古代からの特色ある地域文化や、書画、彫刻、工芸などの芸術文化を広く紹介し、また、市民の文化交流活動等活発な生涯学習活動の場と機会を提供し、魅力ある活力に満ちた地域づくりに寄与することを目的とする。

事業

- 1) 長井市地域を中心とした歴史的民俗資料の収集、保管並びに活用に関すること
- 2) 歴史的民俗的資料の調査、保管並びに活用に関すること
- 3) 芸術資料の収集、保管並びに活用に関すること
- 4) 地域文化活動の普及振興及び奨励に関すること
- 5) 長井市「文教の杜ながい」の管理運営に関すること
- 6) その他、文教の杜ながいの目的の達成に必要な事業

文教の杜ながいの歴史

昭和61(1986)年	1月	文教の杜整備構想策定委員会発足
昭和62(1987)年	1月	文教の杜整備構想策定委員会会中
昭和63(1988)年	2月	長井市に丸大扇屋の土地・建物を寄贈
平成 3(1991)年	2月	文教の杜基本構想策定
平成 3(1991)年	7月	丸大扇屋の建物を市指定文化財に指定
平成 4(1992)年	5月	長沼孝三彫塑館上棟
平成 5(1993)年	2月	財団法人 文教の杜ながい 設立
平成 7(1995)年	7月	丸大扇屋資料館として公開
平成15(2003)年	5月	丸大扇屋の建物が県指定文化財に認定
平成15(2003)年	10月	旧西置賜郡役所の改修工事に着手
平成17(2005)年	3月	旧西置賜郡役所の愛称「小桜館」に決定
平成25(2013)年	4月	一般財団法人 文教の杜ながいに移行

日々行われる様々な事業



施設案内

館内を案内しています。各施設の特徴や展示されている民具工芸品や美術品、長井の歴史などを解説し、長井市の魅力を多くの方に伝えています。



企画展

市内に点在する名品や、活動している作家の作品など、長井に関する歴史・文化・芸術作品を丸太小屋や長沼孝三彫塑館にて展示しています。



講演・講座・ワークショップ

地域文化の普及活動の一環として、講演会、講座、ワークショップを企画し実施しています。講師を招いて行うものや、職員が覚えた技術を共有するものなど、形態は様々です。



教育機関向けプログラム

市内の小中学校、高校の生徒や幼稚園児に向けたプログラムを実践しています。他にも学校行事や授業の一環での活用、各地区の子供会行事などに、施設を開放しています。



地域との連携

市内で活動する文化・芸術団体等と協力し、施設を活用した展示会・イベントの開催や運営のサポートをしています。



資料の開示

公的な研究や調査目的で、資料を閲覧希望する研究者や学生、もしくは機関に対して、保管資料を開示しています。

団体の見学、学校行事、職員研修、子供会のイベントなど、文教の杜施設の活用をお考えの方は、お気軽にご相談ください。

※文化財・文化施設の為、原則、飲食や営利目的、布教活動などには、ご利用できません。

問い合わせ先

一般財団法人 文教の杜ながい

〒993-0086 山形県長井市十日町 1-11-7

TEL 0238-88-4151 / FAX 0238-88-4045

E-mail: bunkyou@e.jan.ne.jp URL: bunkyounomori.jimdo.com

